

# 道新スポーツ旗 第46回全道サッカー少年団大会根室地区予選

## 開催要項

- 目的** 根室の少年サッカーのレベル向上を図るとともに、平成26年度第46回道新スポーツ旗全道サッカー少年団大会に根室代表として出場するチームを決める。
- 名称** 道新スポーツ旗第46回全道サッカー少年団大会根室地区予選
- 主催** (公財)北海道サッカー協会 道新スポーツ 北海道新聞社
- 後援** 北海道教育委員会、(公財)北海道体育協会、北海道スポーツ少年団
- 主管** 根室地区サッカー協会 根室地区サッカー協会4種委員会
- 期日** 平成26年 7月 5日(土) <予選リーグ> 試合開始 9:00  
7月 6日(日) <決勝リーグ>
- 会場** 根室総合運動公園
- 参加資格**
  - 平成26年度(公財)日本サッカー協会第4種・女子に加盟登録したチーム及び選手
  - 登録選手は上記の16名以内とする。ただしU-6の選手は認めない。
  - 本大会参加選手は、スポーツ安全協会傷害保険もしくはこれに準ずる傷害保険に加盟していること。
  - 帯同審判を2名以上帯同できるチーム。
  - その他、全道大会要項の参加資格に準じる。
- 競技方法**
  - 競技方法は、予選リーグ戦、決勝リーグ方式とする。  
予選リーグの1位・2位チームが決勝リーグに進出する。  
予選リーグの順位は、勝点(勝ち3、引き分け1、負け0)・得失点差・総得点の順とし、同結果の場合はPK方式(3名)で決する。  
1つでも試合に棄権したチームは、全ての結果を0-5の負けとする。
  - 試合時間は予選リーグ、30分・決勝リーグ、30分(共にハーフタイムのインターバルは5分)とする。
  - 決勝リーグで勝敗が決しない場合は、PK方式(3名)にて道予選進出チームを決定する。
- 競技規則**
  - 競技規則は(公財)日本サッカー協会制定の『サッカー競技規則』による。
  - チーム構成は、指導者4名、選手16名以内とする。
  - 登録選手全員が、主審の許可を得て自由に交代することができる。これは、「交代して退いた競技者が交代要員となって再び出場できる」ことをいう。
  - 参加チームは試合開始前にメンバー表を提出する。  
参加申込み提出したメンバー表が本大会のエントリー選手となる。
  - 本大会において退場させられた者は、次の1試合に出場できない。  
そのチームの最終試合の場合は、次のU-12大会に持ち越す。  
1試合停止以降の処置については、本大会の規律委員会で決定する。
  - 本大会期間中、警告を2回受けた者は、次の1試合に出場できない。
  - 試合球は革の4号球(公認球)とする。
  - スパイクは固定スタッドとし、レガースの着用を義務付ける。
  - ユニフォームは正・副2枚以上用意する。
  - その他、全道大会要項の競技規則に準じる。
- 全道大会** 優勝チームは、平成26年7月30日~8月2日に小樽地区で開催される、「道新スポーツ旗第46回全道サッカー少年団大会」への参加を義務づける。
- 参加申込** 4種委員会会議で確認済み。
- メンバー表** 大会プログラム用のメンバー表は、6月23日(月)までに委員長へメールで送付する。
- 組合わせ** 事務局において行う。
- 閉会式** 7月6日(日)の決勝戦終了後、決勝戦会場にて行う。  
決勝当日参加チームの選手・監督は、全員参加すること。
- その他**
  - 本大会の参加料は、1チーム4,000円とする。
  - 予選リーグに選手証の確認を行う。
  - 予選開催前に監督会議を行い、根室予選の協議方法・規則の確認を行う。